

南信州地域公共交通計画（素案）パブリックコメントに対する回答について

経 緯

南信州地域交通問題協議会（以下、協議会）が策定した『南信州地域公共交通計画（素案）』のパブリックコメントにおいて、提出された意見の中に飯田市地域公共交通改善市民会議（以下、市民会議）としての回答が必要なものが2項目ありました。

協議会より市民会議としての回答を求められていることから、次のとおり事務局案をまとめました。

提出意見【No.15】

「公共交通の日」に100円でバス乗りとあるが、公共交通の日には全線無料にする。マイカー利用者に乗車体験してもらおう。本気で「ノーマイカーデー」等。

回答案

本事業は令和元年度に市民バスを対象に実施しましたが、その際広域バスも加えてほしいのご意見を頂戴したことから、昨年度からは全線で事業を実施しております。

なお、無料にとご意見については、「路線バスの乗車を体験してもらおう」という観点からバス利用の一連の流れである『停留所で乗車～運賃を払って降車』までを体験してもらおうため無料化は考えておりませんのでご理解賜りたく存じます。

また、毎週水曜日を『ノーマイカーデー』として特別割引回数券の販売があることから、そうした事業の周知を行うとともに市広報紙等の活用などを通じて利用促進を行ってまいります。

提出意見【No.16】

「公共交通の日」はJ R 東海と連携して飯田一天竜峡間は100円均一にする。

回答案

ご意見の趣旨はJ R 東海にお伝えしたところ、『特定区間の定額化は制度上困難』との回答があったことから、いただいたご提案の実現はできませんのでご理解賜りたく存じます。